

【20読み下し文】

恐れ乍（なが）ら書付を以（もつ）て御願い申し上げ奉り候  
一私忰元助女房きち義、勢多郡森下村

力蔵方より貰い受け、当三月中引き取り置き候処、妊身に  
相成り、其の段御届け申し上げ奉り、罷り在り候処、此の度離縁相成り、  
力蔵方へ立ち帰り申し度段申すに付、先達而（せんだつて）御届け  
申し上げ奉り候妊身御書上、御願い下げ申し上げ奉り候、何卒右  
願いの通り仰せ付けられ下し置かれ候はば、有り難き仕合わせに  
存じ奉り候、以上

下久屋村

願人

孫兵衛<sup>印</sup>

安政三辰年八月

地方

御役所

右の者、御願い申し上げ奉り候に付、私共奥書  
印形仕り差し上げ奉り候、以上

戸鹿野村

世話役

権七郎

下久屋村

名主

勘右衛門<sup>印</sup>

組頭

政右衛門<sup>印</sup>

小世話役

弥平次<sup>印</sup>